

## 1 疑問・反語その1

<書き下し文・意味>

- (1) **うまなきか** 其れ真に馬無きか (そもそも本当に馬はいないのか)
- (2) **こうきうか** 是れ魯の孔丘か (魯の国の孔子か)
- (3) **ゆうをこのむか** 子勇を好むか (あなたは勇気を好むか)
- (4) **いふべけんや** 孝と謂ふべけんや (孝と言えるだろうか、いや言えない)
- (5) **ものありや** 一言にして以て終身之を行ふべき者有りや (ただ一言で一生涯実行してよいという言葉があるでしょうか)

## 2 疑問・反語その2

- (6) **なんぞ** 夫子何ぞ由を晒ふや (先生はどうして子路のことを笑われたのですか)
- (7) **なにをか** 何をか浩然の氣と謂ふ (何を浩然の氣というのか)
- (8) **なんのりか** 何の利か之有らん (どんな利益が有るだろうか)
- (9) **なにをかおそれん** 壮士行くに何をか畏れん (血氣盛んな男子が行くにあたって何か恐れることがあるだろうか、いや何も無い)
- (10) **なんの** 我何の面目ありてか之を見ん (私は、どうして失った兵士の親たちに顔を合わせられようか、いや合わせられない)

<句法解説>

- 邪は、疑問・反語の句法。「～か・～や」と読み、「～か」と訳す。
- 与は、疑問・反語の句法。「～か・～や」と読み、「～か」と訳す。
- 乎は、疑問・反語の句法。「～か・～や」と読み、「～か」と訳す。
- 乎は、疑問・反語の句法。「～か・～や」と読み、「～か」と訳す。
- 乎は、疑問・反語の句法。「～か・～や」と読み、「～か」と訳す。
- 何は、疑問・反語の句法。「なんぞ」と読み、「どうして～か」と訳す。
- 何は、疑問・反語の句法。「なにをか」と読み、「なにを～か」と訳す。
- 何は、疑問・反語の句法。「なんの」と読み、「どのような～か」と訳す。
- 何は、疑問・反語の句法。「なにをか」と読み、「なにを～か」と訳す。
- 何は、疑問・反語の句法。「なんの」と読み、「どのような～か」と訳す。



### 【アプリ版のご紹介】古文・漢文

古文・漢文を学習中の中学生、高校生必見！定期試験とセンター試験に頻出の「古文単語」「古典文法」「漢文」を、完全に無料で学べるアプリが登場！！



### 【オマケの一題】

中学社会 地理・歴史・公民

地球の表面積のうち、海洋は約何割？

- (A) 2割 (B) 5割 (C) 7割 (D) 9割